

オロフレ山 (1230・8m)

施行日：平成30年8月11日（土）
 参加者：市民、山歩G、登別山岳会員・・・29名、
 行程：オロフレ峠P発；8時35分、通称吹き通し
 9時30分、頂上（1230・8m）10時34分
 食事：発；11時15分、吹き通し；11時50分
 峠P帰着；12時45分

朝8時にオロフレ峠駐車場に集合、天気は生憎の濃霧。



1062mの裾を巻き、小岩石の尾根道を慎重に登る、
 右は深くキレ落ちている。一汗を掻く。
 高低差200mの登りはキツイ、息が弾む。
 10時34分、オロフレ山（1230・8m）の頂上に立つ。

記念の笑顔、ハイ“パチリ”



集合写真ハイ、ポーズ



少し早めの昼食を摂る。



準備体操で身体を解し、3班に別れ8時35分に登山開始。
 交代で先頭を切る。
 1003mピークから笹が被っていた、草刈をする方は誰も
 いないのか、そのうち、廃道が心配だ。羅漢岩の崖道を
 慎重に下り、小岩峰の手前まで40m位下る、損をした
 気分だ。

通称吹き通しに9時30分到着、長めの休憩を摂る。



相変わらずガスは晴れない、高山植物がチラホラ

11時15分下山開始。下山時の事故が多い、石屑の箇所
 はより慎重に下りる、通称吹き通し箇所まで下りれば一
 安心だ。小休憩を取る。

羅漢岩箇所の通過はより慎重に登る。
 高山植物は時期が遅いせいかわ、ウメバチ草、オトギリ草、
 アキのキンソウなどで、四葉シオガマは萎れて居た。

12時45分全員無事下山した、お疲れさん。
 終了の挨拶の後、解散する。

余記

* 会員で新スクリーンテントの試し建てを行う。